

ストレートアスファルト 60-80, 80-100, 150-200

アスファルトは原油を精製したときに出来る最も重質なものです。

製造方法で分類すると、蒸留法によるストレートアスファルト、空気酸化して得られるブローンアスファルトがあります。

ストレートアスファルトは規格に合わせ原油を精製します。

主な適用箇所

- ✓ 道路舗装材料
- ✓ 防水材 ルーフィングシート、アスファルトマット等
- ✓ アスファルト塗料、顔料、防錆塗料、防腐剤
- ✓ 電池などの電気絶縁材
- ✓ 制振・防音材、衝撃吸収材の原料
- ✓ 電極炭素材料

品質レベル

- ✓ JIS K 2207 ストレートアスファルト

特長

- ✓ 適度の流動性を持ち粘着性がある
- ✓ 防水性がある
- ✓ 低温では固体、高温では液体になり、温度により性質が変化する
- ✓ 载荷時間により性質が変化する
- ✓ 電気絶縁性がある
- ✓ 他の高分子材料と比べ安価である

一般性状*1

		ストレートアスファルト		
		60-80	80-100	150-200
針入度 (25℃)	1/10 mm	71	86	167
軟化点	℃	46.0	45.0	42.5
伸度 (15℃)	cm	100+	100+	100+
トルエン可溶分	%	99.82	99.88	99.90
引火点	℃	364	366	340
薄膜加熱質量変化率	%	0.02	0.00	-
薄膜加熱後針入度残留率	%	64.8	62.8	-
蒸発後の質量変化率	%	-	-	-0.01
蒸発後の針入度比	%	97	98	-
密度 (15℃)	g/cm ³	1.036	1.035	1.026

*1 一般性状は製造時の許容差異を含んだ代表値です。製品の改善のため、予告なく変更する場合があります。

販売荷姿：アスファルトローリー

使用上の留意点

ご使用にあたっては、事前に安全データシートを（SDS）をご覧ください。

安全上の注意	溶融したアスファルトに触れるとやけどを負う恐れがあります。作業時は作業着、保護面、保護眼鏡、保護手袋、その他 保護具を着用してください。溶融したアスファルトの蒸気を吸引すると気分が悪くなる恐れがあります。室内でアスファルトを加熱する場合はマスク等を着用し、換気を行ってください。溶融したアスファルトに水を近づけないでください。溶融したアスファルトが飛び散り、やけどを負う可能性があります。溶融したアスファルトは引火する可能性があります。着火源を近づけず、万が一着火した場合、粉末または炭酸ガス消火器を使用してください。
--------	---

本資料は事業者様向けに作成されたものです。本資料に掲載された技術情報は弊社で確認した代表的動作を説明するものです。

お問い合わせ

出光興産株式会社 先進マテリアルカンパニー 機能舗装材事業部

アスファルト販売課（東日本） 03-6870-6587

アスファルト販売課（西日本） 06-7711-1271

受付時間 9:00～17:30

土・日・祝祭日、12月29日～1月3日、5月1日、6月20日（当日が日曜日の場合は翌営業日が振替休業日）を除く